宮崎県高千穂郷・椎葉山地域における保全計画に基づく活動状況等の評価
(令和5年度第4回世界農業遺産等専門家会議)

1 評価

貴地域では、地域の農業遺産の保全活動が概ね適切に行われていることが確認できたため、今後も引き続き活動を維持されたい。

2 専門家会議による助言事項

更なる保全・活用に向け、以下の助言事項を参考として今後の保全活動に取り組むことが望ましい。

- (1) 農業遺産を活用した個々の取組は高く評価できる。更なる発展のためには、土地利用を単体ではなく、複合的で循環的な関係を持った仕組みとして捉え、システムの一環として位置付けることで、個々の取組の関連性が生まれ、当地域のユニークさがより強調されるのではないか。
- (2) 農林業システムの特徴を生かし、棚田地域での飼料作物等の生産や林間放牧の拡大、家畜堆肥の田畑への還元等により、地域全体で資源循環させる耕畜連携を推進することが望ましい。
- (3) 世界農業遺産を核とした教育の取組は、生まれ育った地域への誇りにつながる重要な取組であるため、是非継続していただきたい。
- (4) 地元大学による世界農業遺産に係る研究活動について、研究成果を地域に発信し活かす取組を継続してほしい。

(以上)